

庁議の概要

開催日 平成21年1月13日(火)

項 目

- 1 花・人・土佐であい博パトントッチイベントについて【観光部】
- 2 高知県臨時的任用職員の募集について【総務部】
- 3 各部局等の動向について【各部局等】

内 容

- 1 花・人・土佐であい博パトントッチイベントについて【観光部】

観光部より資料を配布のうえ、花・人・土佐であい博の軌跡、パトントッチイベントについての概要説明があり、意見交換を行った。

【概要説明】

- ・ 昨年の3月1日から始まり、全庁的にお世話になった花・人・土佐であい博も、この2月1日で終了となる。残すところ、あと1カ月を切り、今まで実施してきたさまざまなイベントで90万人を超える参加があった。
- ・ 年間を通じたイベントを一つ一つクリアしてこれたのは、観光部だけではなく、関係部局にそれぞれの局面で協力、支援をしてもらい、全体で支えてもらったからだと思い感謝している。各部で、関係機関等にも観光部からの感謝の気持ちを伝えてもらえればと思う。
- ・ これから2月にかけて、花・人・土佐であい博の区切りとして、土佐・龍馬であい博に向けてのパトントッチイベントを実施することになっている。
- ・ この1年、現在策定中の産業振興計画の具体的な振興の上からも、一過性で終わらせるのではなくて、もう一泊、もう一カ所、もうワンコインという言葉にこだわって、高知県の観光の質的転換をして、さらに飛躍させていくために重要な時期と思っている。
- ・ 花・人・土佐であい博を開催することによって、県内各地でさまざまな取り組みが始まった。このことは、今まで見逃していた観光素材を活用することによって、各地域での人材育成にもつながっている。今後も、観光八策の取り組みによって、滞在型・体験型への観光につないでいきたい。
- ・ 今、県で土佐・龍馬であい博では、長崎県に負けるなどいっているが、リンクしながらうまく利用していくべきである。関係する県とのタッグも考えていかなければならない。

【主な意見】

- ・ 地域の歴史上の人物と、その場所、風土というか、ジョン万次郎はここへ行ってこういう考えをしたとか、こんなものをこよなく愛して食べたとか、物語のようなものを、ダイジェストでも構わないが制作し、県庁職員が、県外の人に対して、この地域はこういう人物がこんなことをした地域ですと、県下をあまねく紹介できるようにしてはどうか(副知事)

- 2 高知県臨時的任用職員の募集について【総務部】

総務部より資料を配布のうえ概要説明があり、意見交換を行った。

【概要説明】

- ・ 緊急雇用対策として、各部局に2月から3月の臨時的任用職員の募集のお願いをしたところ、知事部局で56名の応募があった。

- ・ 採用にあたっては、昨年9月以降に企業の業績悪化等による雇用調整を受けた方とか、1月末までに雇用調整を受けることが見込まれる方について、可能な限り優先して採用するかたちで、ハローワークを通じた求人を行ってほしい。
- ・ また、本庁での採用にあたっては、部局単位でまとめて面接の実施をお願いしたい。

【主な意見】

- ・ ハローワークを通してということを全庁的に徹底すること。高知は、縁故市場ゆえに有効求人倍率の絶対数が少ないことがある。ハローワークを通してない結果として、労働市場が狭くなっている。ハローワークを利用して、労働市場を保持していかないといけない(知事)
- ・ 新卒の高校生は、11月までは去年より就職状況がよかったが、12月末では去年より悪くなっている。緊急雇用で、4月以降に臨時職員を雇用する場合には、新卒の高校生を優先するかといったことも、雇用対策本部で議論してほしい。

3 各部局等の動向について【各部局等】

政策企画部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布のうえ、各部局等より概要説明があり、意見交換を行った。